



# みなさん、ご存知ですか？

## 「スワンカフェ&ベーカリー」



# が来年度の3月31日で 閉店になります！

新浦安駅前の市民の憩いの場である「スワンカフェ&ベーカリー」、契約期間は来年3月31日までですが、今年3月6日に運営母体は事業継続を希望して、「事業継続の上申書を」を市に提出しましたが、認めてもらえませんでした。

一方、市側は「スワンカフェ&ベーカリー跡地利用について」の会議を今年5月から数回にわたり開催し、9月28日の経営会議で「(仮称)地域物産販売センター」として使うことを決めました。

同店は、一日約500人、年間延べ約18万人以上が利用（浦安市の人口は16万3000人）していますし、家賃延滞もありません。

利用者市民の声を聞かずに、市の内部の会議だけで継続申請を認めなかった浦安市に、私たちの憩いの場である「スワンカフェ&ベーカリーの存続を願う市民の声」を届けたいとの想いで署名活動をすることにしました。

ご賛同いただける方は、ご署名のご協力をお願いいたします。(裏面に署名欄添付)  
なお、こちらの署名活動は新浦安の「スワンカフェ&ベーカリー」の存続を願う有志が自発的にしているもので、お店とは全く関係ありません。

【連絡先】「スワンカフェ&ベーカリー」の存続を求める有志の会  
西島延大

メールアドレス：swan25331@yahoo.co.jp

※署名はfaxでも受け付けています。

fax:047-355-1470



<http://urayasucitizens.net/swanbshomei.php>  
webでの署名先



## 「スワンカフェ&ベーカリー」開設の経過と署名活動について

新浦安駅前マーレ内1Fにある「スワンカフェ&ベーカリー」は平成18年4月1日に浦安市の要望によりに開設しました。クロネコヤマトの元社長小倉昌男氏が「障がいのある人もない人も、共に働き、共に生きていく社会の実現」の理念を実現させるために社会福祉法人「敬心福祉会」が運営母体となり開設されたものです。

こちらのお店は朝7時に開店し、多くの通勤客が利用します。昼時には高齢者の談話室、子育て中のお母さんは乳母車を持ち込での情報交換の場、そして、車椅子での気兼ねない来店、夕方はバスを待つ合間のコーヒーをいただくそんな風景が日常となっています。

また、店内で働く障がいのある方と話す駅前の憩いの場であり、癒し空間であると思います。このような雰囲気を提供することが本当の市民サービスと考えます。

このたび、浦安市との使用期間が2013年3月31日で切れるため、社会福祉法人「敬心福祉会」は継続の申請をしたのですが、市は申請を拒否しました。その理由ははっきりしていません。

スワンベーカリーは、一日約500人（年間延べ約18万人、浦安市の人口16万3千人）の来客があり多くの市民に愛されています。浦安市には何ら迷惑もかけず、市への使用料は開店以来滞納したことはありません。

皆さまからいただきました署名は市長（担当課は障がい福祉課）に提出いたします。

### 「スワンカフェ&ベーカリー」の営業継続を求める署名

	氏名	住所
1		
2		
3		
4		
5		

※署名は目的以外には使用いたしません。